



第 42 号

縁を結う～

2022年9月1日発行

発行者：(福)アルプス福祉会 第2コムハウス・ゆい

住所 長野県松本市新村 2750

電話 (0263)40-3366

FAX (0263)40-3488

メール comhouse2@po.mcci.or.jp

地域のみなさまへ

例年には早い梅雨明けで、長く暑い夏がようやく終わりを迎える時季となりました。

今夏も地域のみなさまに、資源物のお持込み、農産物直売所へのご来店をはじめ、日々、たくさんのご支援とご協力を賜わってきました。第2コムハウス一同、心より感謝申し上げます。

同時に、コロナ感染対策のため、急遽、資源物受入れと農産物直売所を休止させて頂いたことがあり、その際は、大変ご不便をおかけし致しました。

さて、「農福連携」という言葉をお聞きになったことはござりますでしょうか。これは、地域の農業振興と障がいのある方の社会参加を“つなげる”取り組みのことです。第2コムハウスでもここ数年来、地域の農家の方々のご協力を得て、農作業にとりこんでいます。6月はレタス畑のマルチはぎや、ブルーベリー畑の草取りを行い、7月後半から8月は、加工トマトの収穫作業に取り組んできました。熱中症に気をつけながら、真夏の太陽の下、赤く熟したトマトをもぐ人と、運ぶ人に分かれ、黙々と収穫していきます。利用者のみなさんが、太陽に負けない明るさと、仕事をする程にたくましさを増していく姿が、周りをうれしくさせてくれます。

また、コロナ禍、ウクライナの戦禍、相次ぐ物価高騰…世情が騒然としているときだからこそ、何気ない会話や、ふとした微笑み、見上げる空の青さ、綿菓子のような雲の白さ、そこに吹く風、足元に見つけたトマトの赤さ…。

今夏も変わらないこの風景が、わたしたちの大きなよりどころになることを感じております。

ひきつづき、一日も早いコロナ禍収束と、一刻も早い戦禍の終息を、こころからねがうものです。

そしてわたしたちは、だれもがあたりまえにくらせる地域・社会にむかい、大切な日常を重ねてまいります  
今後とも、何卒、ご支援賜りますよう、お願ひ申し上げます。

第2コムハウス施設長 村松功啓

## 農産物直売所「なごみや」大好評営業中！

5月から11月まで、農産物直売所「なごみや」の営業を第2コムハウスで行っております。

日頃より「ここの野菜が新鮮でやっぱり良い！」とお客様からのお声を頂き、感謝申し上げます。

ファーマーズコム新村の農家の皆さんから届けられた野菜・果物を取り揃えております。安くて、新鮮で、とっても美味しい野菜・果物の他にも、コムハウスクッキーや手芸品、EM ぽかし、「猫の爪とぎ」などを販売しております。ぜひ、足をお運びください。皆様のご来店を、心からお待ちしております。

### 今後のフェア予定

- ★9月23日(金・祝)新米フェア
- ★10月15日(土)りんごフェア
- ★11月23日(水・祝)謝恩フェア



[場所] 第2コムハウス 敷地内

[営業時間] 通常営業 平日 8:30~12:00

# ✿おとなへの節目を全員でお祝い✿

## ～「成人を祝う会」開催



2022年1月に予定していた成人を祝う会でしたが、新型コロナウィルス感染対策のため5月13日(金)に開催しました。

当日は、第2コムハウス食堂にて成人を迎えた「関根大貴さん」の晴れの門出と一緒に見届けていただきました。

第2コムハウスのなかまから記念品や花束をお祝いの言葉と共に受け取られ少し緊張した表情でした。また、養護学校時代にお世話になった担任の先生、下新北町会長様から祝辞を頂きました。

第2コムハウスらしい温かみのある成人を祝う会を開催することができました。これからも新たに成人を迎えた方と「ともに」地域の皆様に愛される第2コムハウスを築いていきたいと思います。

## ◇地域との交流会「おしゃべりカフェ」開催◇

アルプス福祉会の通所施設利用者のなかまと地域の方との交流を広げようという企画が「おしゃべりカフェ」です。第2コムハウスでは、野菜直売所の運営をいっしょに担っていただいている、生産者の皆さん（ファーマーズコム新村）との交流会を7月におこないました。

新型コロナの影響で延期になっていましたが、感染対策をしながら開催することができました。

当日は、「好きなこと」「やってみたいこと」等のお題が書いてあるサイコロをふって、出たお題で自己紹介をするというおしゃべりタイムと、あみだくじで生産者のみなさんのが用意いただいた新鮮野菜のプレゼントコーナーがありました。ファーマーズコムのみなさん、ありがとうございました。ご協力のおかげで、みんなで和やかに、おしゃべりを楽しみ、お互いのことを直に知り合う、あたたかな会となりました。

